

# 清

## 風

南砺市立上平小学校 学校だより 令和元年5月

上平小学校ホームページ http://kamitaira-e.el.tym.ed.jp/

#### 令和元年度のアクションプランと学校評価

教頭 高田 篤志

今年度の重点目標である「主体的に考え、互いに伸びようとする子供の育成」の達成に向け、本校では、三つの柱のアクションプランを立て、日々の教育活動を進めています。このアクションプランに対して、さらに具体的な学年目標を設定し、明確な手立てを用意しながら教育に当たります。

保護者や地域の皆様には、これらの視点からも子供たちの成長を見守っていただき、学校評価の機会にご意見やご感想をお聞かせいただけましたら幸いです。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

|「主体的に考え、互いに伸びようとする| 上平小学校重点目標

子供の育成

#### アクションプラン

#### 「学力の向上」

#### 聞いて考える力を育てる

- 分かろうとして聞く。
- ・聞いて自分の考えを見直す。
- ・自分の考えを表現する。

#### 「豊かな心の育成」

#### 思いやりの心を育てる

- ・自ら進んで気持ちのよい挨拶をする。
- 人のためになることを進んで行う。
- ・相手のことを考えた言動をする。

### 「たくましい体の育成」 体力の向上を図る

体育や業間運動に目当てをもって積極的 に取り組む。 ○ しっかりと聞くことから、考え、 表現する力を高めます。

《例》

目と心をつないで聞こう。

「私は、こう思います。」 など、考えをもとう。

• 伝わるように表現を工夫しよう。

なるほど。 〇〇さんは、 そんな風に考 えていたのね。

- 相手の気持ちを考えた挨拶や言動ができる心を育みます。《例》
  - 名前を呼んで挨拶をしよう。
  - よいところを認め合おう。
  - ・丁寧な言葉をつかおう。

00さん、 おはようござ います。

- 運動遊びが好きな子供、目当てを もって取り組む子供を育てます。 《例》
  - 天気のよい日は、外で遊ぼう。
  - 一輪車に乗れるようになろう。
  - 自己ベストの記録を出そう。





#### 「一人一人のよさを伸ばし、よりよい生活を送るための自己指導能力を育てる」

生徒指導主事 奥野 滋仁

上記を本年度の生徒指導の重点目標とし、校内生活指導、児童理解・教育相談、校外班・通学班指導、 家庭・地域との連携の4つの窓口から、生徒指導に取り組んでいます。

校内生活指導では、自己存在感や自己有用感を高めることができるよう、学級活動や児童会活動、学校行事等で自分の役割を果たし、学級や学校のために働く喜びや所属の喜びが味わえるよう工夫します。

小中高合同運動会の応援練習後に赤団応援団長が、「かけ声が大きくなってきてよかった。」白団応援団長が、「応援パターンをしっかり覚え、声を合わせてできてよかった」とそれぞれの団のよさを仲間に伝えました。また、下校バスを待っている時間に、6年生が毎日輪番で一日の活動を振り返り、全校のよかった姿を紹介しています。そこでは、「1年生が給食後の片付けを最後までしていました」など、互いのよさを認め合う姿が見られます。



今後も、子供同士や子供と教職員とがよりよい人間関係作りを目指し、認め合う機会の充実に努めたいと思います。